

コネクト

特集

職員イチ押し「周陽」地区 / 活動レポート「山ろ子どもの文化研究会」

周南市鹿野

清流通り灯ろう流し



今号の表紙は、鹿野地区で行われた「清流通り灯ろう流し」のひとコマです。漢陽寺近くの池に手作りの灯ろうを浮かべて読経供養を行ったのち、灯ろうを清流通りに流し、二所山田神社にて祝詞をあげ龍雲寺でお焚き上げを行う、鹿野地区ならではの催しです。

周南市内の 地域行事 カレンダー



行事ピックアップ!



pick up ① ふくがわ文化まつり
2/14(土)・15(日) 9:00~14:00

場 所：新南陽ふれあいセンター
内 容：講座生の芸能発表、地区の小・中学生による作品展示、キッチンカーなど盛りだくさんの内容となっています。
問合せ：新南陽ふれあいセンター
☎0834-63-5000
主 催：ふくがわ文化まつり実行委員会

pick up ② ひなまつりを楽しもう!
3/1(日) 10:00~14:00

場 所：岐山小学校体育館
内 容：地域の方からお借りしたお雛飾り、平安時代の貴族の遊びやお抹茶体験などを楽しむことができます。
問合せ：岐山市民センター☎0834-22-8876
主 催：岐山地区夢プラン実行委員会



pick up ③ キクガ"わ"フリーマーケット
3/20(金・祝)

場 所：菊川小学校グラウンド
内 容：地域の皆さんが関わり合う場を作ろうと開催され、野菜や花、お菓子、手芸品などが出品されます。
問合せ：菊川市民センター☎0834-62-2801
主 催：住みよい菊川をつくる会 夢プラン部会

pick up ④ さくら街道祭り
3/29(日)

場 所：徳山小学校グラウンド
内 容：ステージ発表やバザーを徳山小学校の道沿いに咲く桜と楽しむことができます。毎月開催の青空市場も同時開催です。
問合せ：中央地区市民センター☎0834-22-8875
主 催：徳山小学校区コミュニティ推進協議会



1月

※12月現在の予定です。記載の行事は中止や変更となる場合があります。

1/ 1(木)	とおの山新春登山	桜木
1/ 1(木)	虎ヶ岳初日の出登山	大河内
1/ 1(木)	新春登山	戸田
1/ 1(木)	新春登山	須々万
1/ 1(木)	年頭登山	長穂
1/ 1(木)	初日の出を見る集い	大道理
1/ 1(木)	おだいし山に登ろう会	中須
1/ 9(金)	新春ふれあいの集い	徳小区
1/ 10(土)	どんど焼き	遠石
1/ 10(土)	どんど焼き	桜木
1/ 10(土)	どんど焼き	夜市
1/ 10(土)	どんど焼き集会	和田
1/ 10(土)	大河内ふれあいどんど焼き	大河内
1/ 10(土)	どんど焼き	勝間
1/ 10(土)	どんど焼き	高水
1/ 10(土)	どんど焼き	三丘
1/ 11(日)	どんど焼き	徳小区
1/ 11(日)	どんど焼き&昔遊び	岐山
1/ 11(日)	戸田どんど焼き	戸田
1/ 11(日)	どんど焼き	湯野
1/ 11(日)	どんど焼き	周陽
1/ 11(日)	どんど焼き	櫛浜
1/ 11(日)	久米地区どんど焼き	久米
1/ 11(日)	どんど焼き・ふれあいの集い	大向
1/ 11(日)	風揚げ・どんど焼き大会	須々万
1/ 11(日)	どんど焼き	中須
1/ 11(日)	どんど焼き	須金
1/ 12(月・祝)	どんど焼き&体力測定	長穂
1/ 14(水)	新春ふれあいの集い	遠石
1/ 24(土)	和っ彩マルシェ・高瀬千石市	和田
1/ 25(日)	青空市場	徳小区

2月

2/11(水・祝)	建国記念の日奉祝行事	徳小区
2/11(水・祝)	建国祭	遠石
2/11(水・祝)	建国記念の日の行事	周陽
2/11(水・祝)	建国記念の日行事・今宿歩け歩け大会	今宿
2/11(水・祝)	建国記念日の行事	大道理
2/11(水・祝)	建国記念の日奉祝行事	櫛浜
2/11(水・祝)	鼓南地区建国記念の日ふれあい大会	鼓南
2/11(水・祝)	第39回ハイキング大会	菊川
2/14(土)・15(日)	ふくがわ文化まつり	福川
2/22(日)	青空市場	徳小区
2/28(土)	和っ彩マルシェ・高瀬千石市	和田

3月

3/ 1(日)	ひなまつりを楽しもう!	岐山
3/ 7(土)	第11回みつお"ほっと"ウォーキング	三丘
3/ 8(日)	ふるさと探訪ハイキング	岐山
3/20(金・祝)	キクガ"わ"フリーマーケット	菊川
3/21(土)	yajiフェス&市民センター祭り	夜市
3/22(日)	KANOかくれがマルシェ	鹿野
3/28(土)	和っ彩マルシェ・高瀬千石市	和田
3/29(日)	さくら街道祭り・青空市場	徳小区
3月中旬	翔北スポーツ大会	長穂

ふるさと振興財団職員 イチ押し!

しゅうよう
周陽

ふるさと振興財団職員が各地区のおすすめスポットや地域の情報を紹介するこのコーナー。
今回ご紹介するのは、周陽地区の「周陽冬のイルミネーション」です。

周陽地区は、周南市の中心部に位置しており、商業施設や総合病院など、生活環境が充実した住みやすい地域です。そんな周陽地区では毎年、冬にピッタリな行事が開催されています。それは「周陽冬のイルミネーション」です。

「周陽冬のイルミネーション」は令和3年に始まり、今年で5回目を迎えます。当初は周陽地区社会福祉協議会が担っていましたが、令和4年からは周陽地区コミュニティ推進協議会に受け継がれました。行事を通して「地域の皆さんに元気になってもらいたい!」という想いのもと、今年も周陽地区の夜を明るく照らしています。

イルミネーションが輝くのは周陽市民センター北側にある緑道（グリーンベルト）の藤棚と、その周囲の木々や街灯。特に藤棚の飾り付けは、地域の皆さんが心を込めて手作業で行っています。その一つひとつの光からは、地域のあたたかさを感じます。

また、点灯期間の初日には点灯式が行われています。ハンドベルや周陽太鼓の演奏が披露され、会場は温かな雰囲気包まれるそうです。そして、点灯の時刻が近づくと、集まった皆さんで「5! 4! 3! 2! 1!」とカウントダウン。点灯の瞬間、歓声が上がり、地域の子どもたちの笑顔が溢れるとのこと。主催者の方々の想いは地域の皆さんへしっかりと届いているようです。



▲2024年の点灯式の様子



点灯期間は令和8年1月10日(土)まで。
この時期にお近くを通られた際は、
ぜひ見て行かれてはいかがでしょうか。
※点灯時間は17:30～21:00です

周南市コミュニティ推進連絡協議会だより

すがね
in 須金

コミュニティ交流集会を開催しました!

毎年1回、周南市内の各地区から1つの地区に集まり、その地区の取り組みなどを学びながら交流する「コミュニティ交流集会」が10月25日(土)に開催されました。今年度の担当は須金地区。中山間地域の中でも少子高齢化や人口減少が進んでいる地域ではありますが、多くの人に須金地区を知ってもらうために広報部が行っているSNS活動や、何かあった時に地域を守るための自主防災に関する取り組み、そして、令和7年8月に新しく就任された、地域おこし協力隊員の活動など、過疎化が進む地域だからこそ力を入れている様々な取り組みについて紹介がありました。また、この日は須金地区だけではなく、徳山小学校区の取り組みについてもお紹介いただきました。

その後、会議室を飛び出して、防災ソーラーシェルターの見学や、9月にオープンしたばかりのお店の紹介、須金の中心で、かつては市として賑わっていたメイン通り「須万市」を案内いただきました。最後は、須金地区といえば!の観光農園で、バーベキューでの交流会。賑やかな雰囲気でも地域を超えた交流が行われ、「とても充実した時間になった」とのお声もいただきました。担当地区としてご対応いただいた須金地区の皆さん、ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました!



▲須金地区Instagram



ニュース

ふるさと振興財団 & 支援センター

団体交流会を開催しました



9月24日、「ゆるっと語ろう！団体交流会」と題し、市民活動団体や周南市コミュニティ推進組織に所属する方々の交流会を行いました。当日は、ファシリテーターとしてNPO法人市民プロデュースの平田隆之さんをお招きし、日頃の活動で感じている不安や悩み、課題解決についてなどを、グループワークを交えながら共有しました。

分野の異なる団体でも、実は共通する悩みを抱えていることが分かったり、同じ組織内では生まれにくい、他団体ならではの視点やアイデアを伝え合う場面も見受けられ、参加者の方からは「様々な団体の方と知り合うことが出来てよかった。悩みを共有できた。」「初めて交流会に参加しました。視野が広がり課題解決につながりそうです。」などの声が寄せられました。

ご参加くださった皆さん、ありがとうございました！

17名の方にご参加いただきました。活発な意見交換が行われ、終始賑やかな交流会に♪



グラフィックレコーディング講座を開催しました

略してグラレコ！

グラレコとは？

グラレコは、話し合いの内容を絵や図、文字などを用いてリアルタイムに『記録・可視化』する手法で、活発な意見交換やアイデアが出やすくなるなどのメリットがあります。



10月31日、講師に畑中千尋さんをお招きし、初心者向けの「グラフィックレコーディング講座」を開催しました。当日は11名の方にご参加いただき、前半は嬉しい顔・悲しい顔・怒った顔といった簡単な表情の描き方や、矢印の使い方など、初心者の方でも取り入れやすいコツを沢山教えていただきました。後半は実際にグラレコに挑戦！全員が同じ話を聞いてグラレコを作成しているにもかかわらず、完成した作品を見せ合うと不思議と同じものは一つもなく、「それぞれの描き方があっておもしろいね」といった声があがりました。

参加者の方からは「簡単に表現するコツがわかった」「集まりがある際に活用してみたい。」などの声が寄せられました。



▲小学校での出前講座の様子

山口子ども文化研究会



山口子ども文化研究会は、平成5年に発会し、現在は17名で活動しています。市内を中心に、子どもたちへ五感を通して文化を伝えることを主な目的として、小学校や図書館、書店などでの出前講座や、子ども食堂、文化振興イベントなどで紙芝居を披露しています。

今回は、代表の向谷さんにお話を伺いました。

山口子ども文化研究会
Facebook



普段の活動について教えてください

月に1回の定例会のほか、依頼をいただいた小学校や施設で、紙芝居の上演や絵本の読み聞かせなどに伺っています。特に2025年は戦後80年という節目の年でもあり、学校や市からの依頼で平和学習の出前講座が多くありました。当会には、初代会長の故向谷喜久江が実話をもとに製作した、徳山の戦争三部作「人間魚雷回天」「徳山大仏」「とけたビー玉」があります。実物の焼夷弾も所蔵しているので、紙芝居の後に焼夷弾の説明を行い、子どもたちに触れてもらうこともしています。

また、紙芝居は子ども向けだけではなく、大人向きも沢山あります。2025年はNHKの朝ドラ「ばけばけ」にあやかって「耳なし芳一」に琵琶演奏を入れたものと、山口県の民話「厚狭の寝太郎」を10月に宝塚市で開催された全国紙芝居まつりで演じました。



▲紙芝居と一緒に琵琶の演奏を披露する様子



会にとっての紙芝居の存在とは何ですか？

発会当時から紙芝居実演家の故右手和子さんや荒木文子さんとの繋がりがあり、紙芝居は当会の活動の柱の一つとなっています。毎年荒木さんを招いて講習会を開くなど、貴重なご縁も大切にしながら精力的に活動しています。その結果、2023年には第9回右手悟浄・和子賞、2024年には県民活動きらめき賞を受賞することができました。

紙芝居を演じる上で、どのようなスキルが大切ですか？

紙芝居の演じ方ですね。紙芝居は、舞台の中に入っているお芝居なんです。一枚一枚の動かし方や引き方は一見簡単に見えると思うのですが、実はとても難しいんです。声の出し方一つとっても全く印象が変わります。速さと高さを変えるだけで、お年寄りから子どもまで、様々な人を演じ分けられるようになります。これも荒木先生から教わったり、公演に同行する中で勉強しています。

また、脚本も基本は書いてある通りに読みますが、会員それぞれの感性や経験から、会場の雰囲気を見て、ここは省いてしまおうとか、台詞を全部山口弁に変えることもあります。

紙芝居の良さはどこにありますか？

紙芝居は絵があるので、耳で聞くだけに比べて断然頭に入りやすいところです。「人間魚雷回天」も実際にそこで働いていた女工さんの話を基に作っていることもあり、例えば沼城小学校では、紙芝居を見た次の日に回天記念館へ社会見学に行きました。児童たちからは、「紙芝居を見て行ったからよく分かった」というお手紙もいただきました。

何も知らずに行くよりも、事前によく知識を深めておくことは大事だと感じています。なので、学校の出前授業では戦争や歴史に基づいた話の演目が多いですが、その時は難しくても、後に中学校で習った時に「あの時に聞いたな」と思い出してもらえたら嬉しいです。



▲徳山大仏のある本正寺にて



参加をお待ちしております♡

1/21

助成金について知ろう！

助成金説明会＆相談会

助成金の基本的な考え方に加え、2つの助成金制度(きらめき活動助成金・しゅうなん元気活動助成金)についての説明会を開催します。

「助成金ってよく分からないけど興味はある」
「実際に申請を検討中…」といった方は、ぜひご参加ください◎

日時：2026年1月21日（水）18:30～20:30

場所：徳山港町庁舎（周南市徳山港町1-1）

申込は
コチラから



▲昨年の開催の様子



3/15

久しぶりに開催します！

市民活動フェスタ

当センターでは3月15日に「知る！つながる！しゅうなん市民活動フェスタ」を行います。市民活動団体によるワークショップや販売ブース、ステージ発表、パネル展、当センターによるガラポン企画など、様々な企画を実施予定ですのでぜひ遊びに来てください◎

日時：2026年3月15日（日）10:30～15:00

場所：徳山駅前周辺及び徳山駅前賑わい交流施設



▲過去の開催の様子

